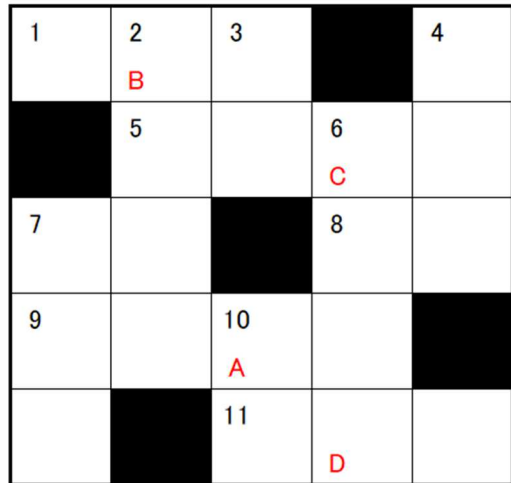


～応募して田之筋の特産品をもらおう！リクエスト多数につき今月も豆道楽のお豆腐～

たのすじクロスワードパズル

クロスワードパズルを解いて、田之筋の特産品をもらっちゃおう！今月は、たのまるショップ(←旧 JA 田之筋支所)でも販売中の豆道楽のお豆腐。応募者の中から抽選で4名の方にドンとプレゼントします。※この企画は田之筋地区地域づくり協議会の宣伝教育事業の協賛を受けて実施しています。



【タテのカギ】

- ②物を収めるうつわ。容器。
- ③男女の間で相手をしたう心。
- ④背中の中のうしろの方。
- ⑥玄米の外皮をとり、白米にすること。
- ⑦人のけはい。人がいそうな様子。
- ⑩田舎。生まれ育ったところ。「〇〇帰り」

【ヨコのカギ】

- ①くわの葉を食べてまゆを作る益虫。
- ⑤落ち着いて静かなさま。感情に左右されないさま。
- ⑦物をしばるときに使う、細いつな。
- ⑧碁盤の上に互いに白と黒の石を置いていく遊び。
- ⑨江戸時代の大名や旗本を敬って呼ぶ言葉。
- ⑪便所。



先月の答えは【さんごしょう】でした。今月のヒントは——ボタンとカタカゲの尻尾とか？

<答え>

A	B	C	D
---	---	---	---

★応募方法（10月号の応募期間は11月14日(金)まで）



下記いずれかの方法で応募してください。

- ①地域づくり協議会公式 LINE メニューの【クロスワード回答】から応募
 - ②センター窓口へ応募(平日 8:30~17:15 土日祝除く)
- 当選者には11月下旬にセンターよりご連絡します。

★公式 LINE からの応募が便利です！アカウント登録よろしく
お願いします。⇒⇒⇒



はごの木俳句会

子等去んでこほろぎの声近くなる

大竹 八千代

ひと声を季節外れの法師蟬

宇都宮 サヨ



【わが家のハッピーニュース第5号】

田之筋地区に、またまたうれしいニュースが届きました！8月20日、白砂家に元気いっぱいの子「琉衣（るい）」くんが誕生しました。ご家族からは、「伸び伸びと育ち、広い心や大きな可能性を持つ人になるように願いを込めて名付けました。おねえちゃんの歌声や演奏を聴きながら、日々すくすく成長しています。お手伝いも助かってます。ありがとう♡」と、あたたかいメッセージをいただきました。



編おねえちゃんの優しいまなざしに包まれて、るくんは今日もすくすく成長中。これからの物語が、幸せで満ちあふれますように。

【ハッピーニュース大募集】地「庭に花が咲きました」「家族がふえました」「ペット自慢」など、小さな喜びをみんなで分かち合いませんか？ほんのり・じんわり嬉しい話題、お待ちしております♪応募はセンター主事までお気軽にお知らせください！取材にも喜んで伺います！

今後の地域イベント

【田之筋地区敬老会】

○日時:11月9日(日)12:00~
○場所:地域づくり活動センター
今年度も、75歳以上(令和7年4月1日現在)の方を対象に、盛大に開催いたします。

【令和7年度田之筋地区人権のつどい】

○日時:11月15日(土)10:20~
○場所:田之筋小学校体育館
○内容:人形劇 パペットステージほか
どなたでも参加できます。9:20~は小学校の公開授業になっていますので是非お越しください。



田之筋地区の人口(令和7年9月末現在 ()は先月比) ※出典:地区別人口調べ
男 性 714人(±0) 女 性 767人(-2) 合 計 1,481人(-2) 世帯数 688戸(+1)



田之筋地域づくり活動センターだより～いちばん身近なほとなマガジン～

2025 たのすじ 10月号

発行：田之筋地域づくり活動センター ☎ (0894) 62-0033



久住山の頂へ到達！強風と霧の中、全員でつかんだ達成感。



まだ夜明け前。眠気よりもワクワクが勝る、登山研修のスタート！



2日目のお楽しみ！うみたまご。



ひと息ついて、もうひと踏ん張り！



険しい道のりも、仲間と一緒になら乗り越えられる。

久住山の頂へ！ 第43期 田之筋緑の少年団 登山研修

9月13日（土）～14日（日）、田之筋緑の少年団高学年23名が、大分県の久住山（標高1,786m）登山研修に挑戦しました。初日は絶好の登山日和と思いきや、牧ノ戸峠登山口に近づくにつれて曇天に。さらに強風と視界不良という厳しいコンディションの中でしたが、団員全員が力を合わせ、無事に頂上へ到達！過酷な環境だからこそ感じられる達成感はひとしおで、山頂ではみんな笑顔に包まれました。下山後は、源泉かけ流しの温泉宿で心身ともにリフレッシュ。夜にはモルック大会で盛り上がり、笑い声の絶えないひとときを過ごしました。2日目は大分市の「うみたまご」を訪問し、海の生き物たちとの触れ合いも楽しみました。自然の厳しさや仲間と協力する大切さを学びながら、どんな状況でも前向きに楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。緑に親しみ、土に触れ、ふるさとを愛するこの活動は、まさに「最幸」です。

【日程表】

9月13日(土)		
5:20	集合	保護者送り
5:30	出発・移動	三崎港～佐賀関港～牧ノ戸峠登山口
7:30		
11:50	登山開始	
休憩・昼食をはさみながら山頂を目指します。往復で約6時間を予定しています。		
17:00	下山・移動	
17:30	宿泊場所到着	民宿久住 大分県竹田市久住町大字久住 3946-34
9月14日(日)		
9:10	宿泊場所発	民宿久住
10:20	うみたまご (自由見学)	
13:00	昼食	
14:00	移動	
佐賀関港～三崎港		
18:00	センター着	保護者迎え

センター秋の企画レポート

癒しの苔テラリウム & お洒落な木工ワークショップ

10月4日（土）・5日（日）、田之筋地域づくり活動センターでは、恒例の秋の企画「癒しの苔テラリウム」「お洒落な木工」ワークショップを開催しました。苔テラリウム講座では、講師のこけみざわゆうきさん（西予苔園）をお迎えし、ガラス容器の中に小さな自然を閉じ込める癒しの時間。参加者はそれぞれの感性で苔や石を配置し、世界にひとつだけの作品を仕上げました。木工ワークショップでは、西予市森林組合「山護人（やまもりびと）」の山本さん・鋸本さんの指導のもと、カッティングボードやカトラリーづくりに挑戦。木の香りに包まれながら、真剣な表情で作業に取り組む姿が印象的でした。どちらの講座も、終始和やかな雰囲気の中で進行。参加者が集まるまでの講師との世間話も、実は毎回の楽しみのひとつ。年々深まるつながりに、地域の温かさを感じるひとときとなりました。



▶世界にひとつだけの苔テラリウムが完成！



▶山本さん・鋸本さんのレクチャーに、参加者も集中モード。

ふるさとの恵みを刈り取る、秋の実り体験

10月10日（木）、緑の少年団による稲刈り研修が行われました。春に田植えをした田んぼは、緑の少年団の役員さんや豆道楽さんによる丁寧な管理を経て、ついに収穫の日を迎えました。この日収穫したもち米は、10月24日に開催される「ふれあい広場」でのお餅つき大会で使用される予定です。子どもたちは、鎌を器用に使って稲を刈り取り、季節外れの暑さの中でも元気いっぱい活動していました。後半はコンバインによる収穫作業。何度も稲が詰まるハプニングもありましたが、それもまた農業の“あるある”。子どもたちの頑張りと、支えてくださった役員の皆さん、先生方に心から感謝です。ふるさとの恵みに触れるこの体験が、きっと心に残る秋の思い出になるはずです。緑に親しみ、土に触れ、ふるさとを愛するこの活動は、まさに「最幸」です。



鎌を手に、ふるさとの恵みを一束ずつ収穫中！



手作業から機械へバトンタッチ。
コンバインも大忙し！

新居浜生涯学習大学の皆さんが田之筋へ来訪！

—動けば広がる、想像を超えた未来—

9月26日（金）、田之筋地域づくり活動センターにて、新居浜生涯学習大学の皆さんをお迎えし、地域づくりの取り組みについて講義を行いました。遠路はるばる足を運んでくださった約30名の皆さんに向けて、70分間たっぷりと語らせていただきました。

講義のテーマは「動けば広がる、想像を超えた未来」。田之筋での実践事例や、日々大切にしている考え方を紹介しながら、「地域づくりに完成形はない。だからこそ、問い続け、動き続ける。そして、謎の使命感を燃やしていこう」と、熱いメッセージをお届けしました。

参加者の皆さんからは、「地域の可能性を感じた」「自分のまちでも何か始めてみたい」といった前向きな声も寄せられ、田之筋の空気を肌で感じていただけたようです。



田之筋スタイルに触れた70分。

10月だね！

田之筋地区地域づくり協議会からの旬をお知らせ

小さい秋みつけた！



地域づくりなう



しめ飾りに使う藁集めをしたよ！

9月18日（木）、しめ飾りづくりに向けて、藁の収集作業を行いました。ありがたいことに、事前に藁の刈り取りをさせていただいたため、当日は、刈られた藁を集めて、束ねて、保管する作業に集中することができました。秋とはいえ、日中は汗ばむ陽気で、暑さが身にしみる一日でした。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました！年末のしめ飾りづくりに向けて、これからも楽しくがんばっていききたいと思います。



田之筋わらパークの恐竜の網掛け作業をしました！

10月9日（木）10時から、地域づくりの皆さんにお集まりいただき、わらパークの恐竜に網掛け作業を行いました。以前、新しく編んだ藁をかけていただいていたのですが、その上に黒いネット（網）をかける作業です。わいわい話し合いながら進め、12時前には無事完成！作業後には、干支の修復についても話し合いました。今年の干支は「午（うま）」ですね🐎どんな“午”が完成するのか、どうぞ楽しみに！



宇和高生と探究学習の進捗状況！

9月18日（木）・25日（木）、高校生の探究授業の一環として、10月19日の「たのすじマルシェ」への出店に向けたフルーツ飴の試作と考察を行いました。使用する葡萄🍇は、田之筋産の美味しいものを使用。実際に試作品をつくってみて、問題点の洗い出しや改善点の検討、価格設定、当日の準備物などについて話し合いました。出店名は「ふるーつたのたの」！かわいらしい名前には、“たのたの”＝田之筋という意味が込められているそうです。高校生たちのチャレンジ、そしてマルシェ当日の出店が今から楽しみです！



地域づくりに関するご意見やアイデアなどもお聞かせください！

徐々に朝晩の涼しさが増しておりますね。体調を崩しやすい時期ですので、どうぞご自愛ください。



今月のひとこと。

田之筋地区地域づくり協議会(事務局)

〒797-0006 西予市宇和町新城 979 番地

田之筋地域づくり活動センター内(旧田之筋公民館)

事務局職員：石本 瞳

☎080-4037-4941(事務局)

☎0894-62-0033(センター)

✉ tanosuji.czk.03@gmail.com



公式 LINE アカウント
登録よろしくお願いします。



TANOMI.03

Instagram・フェイスブックはこちら。
旬な情報発信中です。

たのすじ地区地域づくり

検索